

平成 26 年度事業計画書

特定非営利活動法人 山科醍醐こどものひろば

事業の目標

「すべての子どもや家族、そして活動に関わる方々の声を活動の軸に」

地域の多様な関わりとつながりから多くの事業や活動も生まれ、また、これまでの活動もより発展的に広がりをもった一年を受け、さらにつながりを生かした事業展開を行ないます。そこで出会う子ども、家族、地域の住民、ボランティア、そしてスタッフの声や様子、アイデアと、地域や社会が関わる問題を踏まえた事業展開を目指します。

さらに、関わる子ども、家族やスタッフなど一人ひとりに意識を向けることで、それぞれにとってのよりよい豊かな育ちを意識した関わりの実現をはかることが重要です。そのことは、会員のつながりや、新たな活動の創り手を育むこととなると考えます。

あわせて、長年活動の拠点にしてきたげんきスポットの老朽化に伴う修繕、もしくは移転など、基盤をあらためて固めていく一年にしていくこととなります。

そして、今年度中に前身の設立から 35 年目を迎え、また、法人化から丸 15 年を迎えることから、前年度から議論を進めている今後の山科醍醐こどものひろばの中長期のビジョンを明確にしていくことが大切です。

○子どもや家族、会員、スタッフ、活動に関わる方々の声をカタチにする仕組みづくり

前年度より、各事業などからヒアリングや意見交換の機会を徐々に持ち始めていますが、より子どもの声や育ちの変化などの情報をもとに、事業のよりよい発展と今後の法人の展開に生かすべく、そのアイデアが集まる仕組みとそのアイデアを生かす仕組みを構築していきます。

○地域組織の連携により課題解決に取り組む

前年度から、より地域団体や小・中学校をはじめ各種団体との連携が増えてきており、これまでの事業の発展だけでなく、新しい事業を産み出すことができています。今年度はそのつながりをより強化することで山科・醍醐地域全体を意識した事業展開により、さらに多くの子どもたちに活動を届け、よりよい育ちの機会を創造していきます。

○基盤強化に向けた資源創出など運営課題解決のためのアクションづくり

前年度は資金的な面、スタッフ面での負担解消に至ることができませんでしたが、今年度はまず、それぞれの運営課題を細かな部分から洗い出し、課題解決に向けたプロジェクトの立ち上げ、そして、実行と解決にこだわることで、安心、安定した事業実施に繋がられるよう取り組みます。その中で拠点の修繕や移転、運営体制の見直しも含め行っていきます。

○40 周年を見据えた 5 カ年計画

今年度に 35 年という節目を迎えるこの一年を、上記 3 つの取り組みを意識しながら、今後法人として取り組むべき目的、目標を設定していきます。また、次の 5 年を迎えられるように運営課題の解決の道筋をつけ、どのような組織となり、掲げるミッションの達成に向けてどう寄与していくかを打ち出し、取り組んでいきます。

第 16 年 各事業計画

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者 (スタッフ) の人数	対象者の 範囲/定員 参加人数	予算額 (千円)
舞台芸術 鑑賞活動	<u>山科醍醐こどもの創作劇</u> 「ビヨ〜ンド!エルカと仲間たち〜こども の文化フォーラムバージョン公演」 ※予算などは子どもが自ら創る体験活 動事業の山科醍醐こどもの創作劇の項 目参照	6月 29日	京都市 東部文化 会館	7人	地域の 子どもと 大人 500人	—
子どもが 自ら創る 体験活動 事業	<u>Jr. キャンプ</u> 小学生3年〜中学3年対象の2泊3日の キャンプや年間を通じての野外体験活 動を行う。	通年	地域一円	14人	地域の 子ども 40人	518
	<u>こどもフェスタ</u> 子ども主体の「祭典」を実施する。	2015 年 5月 17日	山科 商店会	200人	地域の 子どもと 大人 6,000人	—
	<u>わんぱくクラブ</u> 幼児・低学年の子どもたちが、舞台鑑賞 や野外活動を実施する。	通年	地域一円	65人	地域の 子ども 30人	960
	<u>自由帳</u> 小学生〜中学生を対象とした夏の合宿 や年間通じての創作活動を実施する。	通年	地域一円	9人	地域の 子ども 20人	249
	<u>山科醍醐こどもの創作劇</u> 小学生から大人までの参加者が創る創 作劇の実施や、ワークショップを行う。 ※山科区きずな支援事業 ※京都新聞社会福祉事業団	通年	京都市 東部文化 会館 勧修寺 公会堂 他	10人	地域の 子どもと 大人のべ 100人	1,272 助成金 730
	<u>町たんけん</u> 地域を知り、その中の出会いから人と人 がつながり、より良い地域になることを 目指す。山科かるたや、ガイドブックを 普及させ、有効活用できるように活動し ていく。(子どもゆめ基金を予定)	通年	地域一円	12人 (スタ ッフ・ ボラン ティ ア・講 師)	地域の 子ども 15人 かるたあ そびやガ イドブッ ク配布を 通じて 500人	675 助成金 300

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者 (スタッフ) の人数	対象者の 範囲/定員 参加人数	予算額 (千円)
子育てサ ポート 事業	<u>あそびっこクラブ</u> 未就園児を持つ親と、その子どもたちのサポート活動。地域の保育所やお寺を会場にして活動する。同窓会として親子で集う場を設ける。フェスタに参加し親子でスタッフになれる場を設ける。	第2 第4 月曜	地域一円	2人	家族12組 家族10組	130
	<u>げんきスポット0-3(ぜろさん)</u> 未就園児を持つ母と、その子どもたちのサポートを常設会場「げんきスポット」にて実施する。屋根のある公園を目指す。 ※京都市の委託事業	毎週 火～ 土曜	げんきス ポット	35人 (スタ ッフ・ ボラン ティ ア・ 講師)	地域の 子どもと 大人のベ 7000人	委託 事業 4,902 委託金 4,386
	<u>ひろば文庫</u> 子どもたちが、本に親しむ機会をつくる一助のため絵本の読み聞かせや本の貸し出しを行う。	毎週 火～ 土曜 第2 日曜	げんきス ポット内 ひろば文 庫	11人	地域の 子どもと 大人のベ 180人	—
	<u>楽習サポートのびのび</u> 集団活動が苦手な子どもや学習機会の少ない子ども、また経済的等の理由で体験活動の機会がない子どもへの個別(生活・学習・余暇)支援事業。	通年	地域一円	30人	地域の 子ども のべ300 人	504
	<u>子どもの貧困対策事業</u> 集団活動が苦手な子どもや学習機会の少ない子ども、また経済的等の理由で体験活動の機会がない子どもへの個別(生活・学習・余暇)支援事業。 ※京都地域創造基金事業指定助成事業	通年	地域一円	30人	地域の 子ども のべ300 人	5,000 助成金 4,000
	<u>山科醍醐地域ひとり親家庭等への生活・学習・居場所サポート事業(生活充実通年型)</u> 伏見区醍醐・小栗栖地域を中心に、小学校高学年の子どもとその家族へのサポートを行う。 ※京都府補助金事業	通年	地域一円	30人	子ども のべ 1,300人 保護者の べ15人	補助金 事業 6,728 補助金 4,876

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者 (スタッフ) の人数	対象者の 範囲/定員 参加人数	予算額 (千円)
子育てサポート事業	<u>山科醍醐地域ひとり親家庭等への余暇支援・居場所サポート事業(休日等通年型)</u> 伏見区醍醐・小栗栖地域を中心に、小学校高学年の子どもとその家族へのサポートを行う。 ※京都府補助金事業	通年	地域一円	30人	のべ300人	補助金事業 1,428 補助金 1,299
	<u>外部保育受入事業</u> 外部団体からの保育依頼を受け入れる体制を整備。	通年	京都一円	5人	—	—
	<u>ほっとタイムえんぴつ</u> 小学校放課後事業。 子どもたちの放課後の居場所作り	通年	小栗栖小学校・醍醐事務所	5人	3人	—
ボランティアサポート事業	<u>ボランティア学びの会「もぐもぐ」</u> ボランティア活動に参加する際の、子どものかかわり方や、参加者が希望する内容の研修会を定期的実施する。また、年に1から2回程度の合宿型の研修を行い、専門的な知識の獲得や活動内外のつながりをつくる。	通年	当法人事務所	5人	のべ100人	33
	<u>講師派遣・インターンシップ受入事業</u> 当法人スタッフの講師派遣及び当法人におけるインターン希望者の受入を行う。	通年	地域一円	6人	—	—
	<u>のびのび@たいむ</u> のびのび事業の利用を終えた高校生等の居場所とボランティア推進事業。	通年	地域一円	5人	のべ60人	—
広報・出版事業	<u>コッペパン</u> 広報誌「コッペパン」の発行。 ※山科区社会福祉協議会助成事業	季刊	—	10人	1000部を4回	40 助成金 30
	<u>ひろばつうしん</u> 会員向け情報誌「ひろばつうしん」の発行。 イベントや活動の参加募集チラシ、外部団体のチラシなども発送。	月刊	—	10人	150部を12回	—

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者(スタッフ)の人数	対象者の範囲/定員参加人数	予算額(千円)
広報・出版事業	<u>ホームページ</u> 当法人におけるホームページの定期的な更新情報の発信及び、基本情報の公開を行う。	通年	—	10人	—	—
	<u>子どもの貧困対策アクションサポートBOOK</u> 作成事業これまでの子どもの貧困対策事業のノウハウをまとめ出版する。	通年	地域一円	2人	1,000部	500
ネットワークづくり事業	<u>第10回子どもの文化フォーラム</u> 地域の子どもの文化の向上を願い、山科に拠点を置く5団体が「やましなをあそぼ」と題し、共催事業として実施する。	2014年6月29日	京都市東部文化会館	40人	地域の子どもと大人 700人	—
	<u>分野連携ボランティアネットワーク事業</u> 当法人登録ボランティアと子ども分野の活動団体とのネットワークづくりを行う。	通年	—	5人	登録10団体	—
	<u>だいご中3勉強会</u> 生活保護受給者中学生学習支援プログラム。	通年	醍醐事務所	15人	8人	180
	<u>サロン事業</u> チャリティサロン 運動やものづくりなどのカルチャー講座を開催。 みんなの家 フリースペースとして開放。(主催:社会福祉協議会)	サロン: 通年 みんなの家: 月曜	こども生活支援センター	サロン: 3人 みんなの家: 2人	—	—
	<u>企業との連携</u> 企業からのボランティア体験の受け入れや、イベントでのボランティア呼びかけなど。	通年	—	4人	—	—
	<u>らんらん会員企画</u> 会員間の交流を図る。ランチしながらの情報交換や、ひろばについての意見交換などで交流する。	通年	—	3人	のべ50人	50

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者 (スタッフ) の人数	対象者の 範囲/定員 参加人数	予算額 (千円)
ネットワー クづくり 事業	<u>ロータリークラブとの合同イベント</u> 創作劇、かるた大会 他。	2014 年 11月 24日	京都市 東部文化 会館	20人	400人	—
	<u>新法人立ち上げ事業</u>	通年	—	—	—	—